

訂正 「水素結合系中の陽子による電気伝導」

東大・理・物理 皆川 功

(8月17日受理)

Vol 14-3 (6月号) p.210 にのりました「水素結合系中の陽子による電気伝導」に、わかりにくい個所および誤植があり、御迷惑をお掛けしました。訂正させて戴きます。

ページ, 行	元の記載	訂正
210, 下1	温度が温度に	温度に
212, 7	<p>H_3O^+ 欠陥がある酸素原子に……と記す。記号 α は……指定するものとする。</p> <p>一つの H_3O^+ がある酸素原子に局在している状態を α, β, γ と記す：ただし状態 α, β, γ は H_3O^+ がいる酸素格子点のみを指定するのではなく、その H_3O^+ の向きおよび氷の中の他のすべての陽子の配列、すなわち水分子の向き、をもあわせて指定するものとする。</p>	
212, 下2	状態は ………	上述の状態は
213, 5	<p>真空とする。陽子は ………</p> <p>真空とする。 a_α^+ は前述の状態 α の陽子配位のすべての陽子を創出するオペレーターとする。陽子は……</p>	
213, 6	ことから次の関係が	ことから、ある位置に注目すると次の関係が

2 1 3 , 下 2	をまわって, もとの格子点	(消す)
2 1 4 , 3	移動方向余弦	移動方向の内積
2 1 4 , 4	$(\frac{1}{3})^n$	$R^2 (\frac{1}{3})^n$
2 1 4 , 4	これは 近似である。	ただし R は陽子の移動距離
2 1 5 , 3	を (1) , (3)	を (1)(3) を使って展開する
2 1 6 , 1 0	(21) を使って	(7) (8) を使って
2 1 7 , 7	(分母の) $3nkT$	$3nkT$.
2 1 8 , 1 0	得。	得る。
2 1 8 , 下 3	熱による。	(消す)